



SUPPORTING
CHINA
BUSINESS

LT Commerce Consultants (Shanghai) Co., Ltd.

2011 年 2 月 1 日

「LT 会」会報第 11-2 号（総 79 号）

上海良図商務諮詢有限公司

どう使う？ 中国の年末賞与の賢い使い道

今年も春節が間もないと共に、中国の経済高度成長のお陰で、社員たちの年末賞与を貰ったはずである。中国建設銀行のファイナンシャルアドバイザは、インフレ対抗策の一つとして、適度な消費を勧めている。消費者物価と競争するくらいなら、買える時にほしい物を買っておく方が賢明ともいえるだろう。

去年、ある海外ファッションブランドの年末セールでは、オール 60%オフ、しかも元の価格に関わらず、値引き後の価格は最高 400 元までに設定されていた。同じブランドが今年の年末、同じ方式のセールを行ったが、最高限度は 450 元に引き上げられていた。1000 元のスカートでも、3000 元のバッグでも、何でも 400 元で買えた去年に比べて、今年は一割以上も値上がりしていることを思えば、できるだけほしいものは早めにお得で買っておく方がお得ではないか？

もし住宅ローンやカーローンの返済の必要がないなら、今はその金を消費に回すのが得策である。消費といっても、米・油等の生活必需品ではなく、高級腕時計や宝石など贅沢品に限る。なぜならこれらの商品の値上がり率は、消費者物価指数の上昇よりも高いからだ。また、人民元が力をつけてきた今なら、欧米旅行に出かけるのも良い消費の方法かもしれない。中国国内のインフレに比べれば、欧米の物価上昇はまだ顕著ではないからだ。

今年業績の良かった企業なら、一人当たりの年末賞与は少なくとも 2～3 万元、多いところでは 10 万、20 万元のところもあるだろう。適度な消費をしたら、残りは投資を考えるべきだろう。何年か前、多くの人が年末賞与を株式投資につぎ込んだ。だが、近頃の株式市場の低迷に、二の足を踏んでいる人も少なくないのではないか。だが、もしあなたの資金が流動性の必要が高くなく、一定のリスクに耐えられるなら、多くの人が躊躇する時期に市場に入って潜伏するのも手だ。市場の低迷期は実は投資のチャンスなのだから。今年は第十二期五カ年計画の一年目である。多くの金融機関の調査会社によると、十二五計画が明らかになれば、その重点産業にいれられた業界は、必ず株式市場で動きがあるだろう。

もし自分で投資する株を決められないなら、ETF ファンドを購入するという手もある。短期間には株式指数が下がっても、更に低くなった時点で買い足せば、期待値が適度に下がり、市況が動いてからでも、CPI を超える収益をあげることは可能だろう。

金投資はどうか？ 年明け以降、金市場はあまり楽観的ではない。もし金を買うつもりなら、記念メダルのようなものをお勧めする。また、一部の理財専門家は保険の購入も勧めている。

去年中国人民銀行は二度にわたって利率を引き上げた。今年は安定期に入るだろうと予測される。もしもあなたが住宅ローンを抱えているなら、年末賞与で繰り上げ返済するのもいいだろう。但しその場合には違約金のことも計算に入れることを忘れずに。

それでも、一年間の労苦の末にやっと手にした賞与に、リスクを負わせたくない方には、



SUPPORTING
CHINA
BUSINESS

LT Commerce Consultants (Shanghai) Co., Ltd.

株やファンド、金などなどいずれも今一つと思える間は、様子をみているのも方法だろう。だが、様子見の間にも、銀行の当座預金に資金を寝かせておくようなことはしないほうがいい。最近はいろんな銀行が一ヶ月から一年未満の短期の理財商品売り出している。同じような商品でも、その特徴を比べることは必要だし、また、理財商品にも“團購”を利用できるものもでている。

以上